

令和2年度 富山県地球温暖化防止活動推進員研修会

令和2年度地球温暖化防止活動推進員研修会を行いました。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、三密を回避できるよう各自でのビデオ研修とし、動画を視聴し、研修会レポートに感想を記入して提出いただく形式といたしました。

【研修の概要】

- 1 日 時
令和3年2月24日（水）～3月12日（金）
- 2 場 所
各自（自宅にPC等がない場合は、財団へご来訪いただき視聴）
- 3 内 容
 - ・ 財団ホームページ 推進員専用ページ内の動画ページにある動画の視聴し、研修会レポートに感想を記入する。
 - （1） とやま環境チャレンジ 10 動画2本
 - （2） はじめてのエコライフ教室 動画4本
- 4 参加人数
約60名
- 5 感 想
動画を視聴した、主な感想は以下の通りです。
 - とやま環境チャレンジ 10
 - ・ 遠隔での授業は、今後のやり方として、とても興味を持ってました。
 - ・ 遠隔授業でのコミュニケーションの取り方が課題だと思いました。先生の手助けが重要だと感じました。
 - ・ 45分間の授業を、始めから終わりまで、児童の皆さんが熱心に学んでいることに好感が持てました。
 - ・ 他の推進員の方の授業のやり方を見て、今後の参考にしたい。
 - ・ 自分自身の授業のやり方を振り返る良い機会になりました。
 - ・ お二人の授業内容に若干の違いがあり、共通な教科書的なテキストを用意して、同じような授業が出来るようにした方が良いのではないかと感じました。
 - ・ 子供たちがまだ習っていない漢字については、ふりがなをふった方が良いと思いました。
 - ・ クイズや問いかけを行って、児童の皆さんを飽きさせないようにしておられるところが参考になりました。
 - ・ 授業の内容が、食品ロス等だんだん増えていき、45分間で授業をすることに無理を感じていますが、良くまとめてあり参考にしたいです。

○ はじめてのエコライフ教室

- ・ はじめてのエコライフ教室は初めて内容を知る機会になりました。
- ・ 未就学のころからエコライフについて学び、当たり前のこととして身に着けることが出来たら素晴らしいと感じました。
- ・ 大きな絵本の読み聞かせは、語り手と博士の掛け合いや子供たちへの問いかけ等で興味を持たせるやり方が大変参考になりました。
- ・ 分別ゲームでは自ら考えさせ、参加させることで、楽しく教育する良いパターンが勉強になりました。
- ・ 分別ゲームで、ゴミも分別することで資源となることを学ぶことで、家庭でも取り組む姿が大人も動かすことが出来るのではないかと、大いに期待します。
- ・ ゴミを家庭から持ってきてもらっていたようだが、財団が準備した方が清潔で安心できるし、持ち帰りの指導は労力がいると思いました。
- ・ 遊びながら、体を動かしながら学ぶことがとても良いと感じました。
- ・ 子供たちの反応もよく、コミュニケーションが充分とれていて大変良かったです。
- ・ 未就学児とこのように触れ合う機会があまりないので、自分が実際に行うことになった場合大変だと感じました。